

# はくぶつかん

VOL.1 No10

1977.2.1 平塚市博物館



ヤツカガシ(ヤキカガシ)

## — 節分 —

市内大野ではヤツカガシにつばを吹きかけ、「おおくせえ、やれくせえ、鬼の目をぶつつぶせ」といいながらイロリで焼き、これを家の戸口にさす。これと大豆をいつてまき、鬼を打つのが主な行事。今では2月3日か4日、立春の前日だが、旧暦だと元旦から七日正月の間にくることが多かった。そのため他の日の行事と混じり、本来の節分行事が何であつたかははつきりしない。全国的には、豆まきは節分の時にかぎらない。

## 2

## 月行事

### 連続講演会について

「川の自然を考える」というテーマで連続して講演会を開催します。身近な自然である川に、どんな生物がすんでいるか、将来どんな問題があるか、みなさんとともに考える講座です。

2月6日(日) 午後1時～3時

テーマ 「淡水魚のゆくえ」

講師 中村守純先生(国立科学博物館)

2月20日(日) 午後1時～3時

テーマ 「多摩川の自然保護」

講師 市田則孝先生(日本野鳥の会)

3月6日(日) 午後1時～3時

テーマ 「相模川の動植物」

講師 浜口哲一(本館学芸員)

申し込み 往復ハガキで博物館へ。中学生以上で、2日以上参加できる方。先着60名。テキスト代として100円徴集します。

### 12 体験学習シリーズ№9

(土) 「中世陶器を作ろう」 中世陶器を自分の手で作り、古陶器の源流をさぐる。  
午前11時～午後3時 科学教室  
申し込み 往復ハガキで2月7日まで。  
先着20名 1週間後に家で焼く予定。

### 1320 <自然を調べる会>

(日)(日) 「関東ローンを調べよう」 土屋・古沢方面へ出かけ、富士や箱根の火山灰が降りつもつてできたローン層をくわしく観察する。

午前9時～午後4時

対象 中学生以上 先着20名

申し込み 往復ハガキで

### 26 <星を見る会>

(土) 「月の観察と月の話」 午前5時～7時  
雨天・曇天の時は27日に延期。27日雨天・曇天の時中止

申し込み 希望者は往復ハガキで15日まで博物館へ。多数の場合は抽選で30名、小学生以下は父兄同伴のこと。

### 27 <月例講演会>

(日) テーマ「平塚の古民家」  
平塚に残る民家について、時代的な変遷や構造、地理的特色を紹介する。スライドも上映  
講師 清水弘先生(日本写真大学講師)  
時間 午後1時～3時  
会場 科学教室 入場自由



春期特別展のお知らせ  
 テーマ 「平塚市所蔵美術展」  
 期間 3月10日～4月20日、  
 会場 特別展示室・講堂

平塚市には、付近に在住されている作家、市民の方から絵画を中心とする多くの美術作品が寄贈されてきました。今回は3期にわけて、洋画52点、日本画9点など100余点を展示します。

- 1期 3月10日～20日 日本画・洋画
- 2期 24日～4月5日 洋画・彫刻
- 3期 4月7日～20日 工芸・書

--- 3月行事予定 ---

**13** 自然に親しむ会  
 (日) 「早春の自然観察」 弘法山周辺で、早春に咲く花や、地質を観察する。  
 時間 午前9時～午後4時  
 申し込み 希望者は往復ハガキで博物館へ。先着20名

**24** 星を見る会  
 (木) 「土星の観察」 午前6時～8時  
 雨天・曇天の時は25日に延期、25日も雨天・曇天の時は中止  
 申し込み 希望者は往復ハガキで14日

までに博物館へ、多数の場合は抽選で30名、小学生以下は父兄同伴のこと。

体験学習シリーズ版10

**26** 「アカネ色を染めよう」  
 (土) 古代から赤い染料として、珍重されてきたアカネの根を採集し、布を染めてみる  
 午前9時～午後4時 科学教室  
 申し込み 往復ハガキで博物館へ、多数の場合は抽選で20名。  
 対象 小学生4年以上に限る。

なお材料費として200円徴収します。

関所に関する参考文献には、箱根町教育委員会刊行「箱根御関所日記書抜上・中巻」がありますし、街道については、情報パネルを御利用下さい。

《2階街道の展示替お知らせ》

江戸時代の旅が、今の旅に比らべ不便であったことは言うまでもありません。

この最大の難関が、関所でした。神奈川県の関所は、東海道の箱根関をはじめとして、根府川関・仙石原関・谷ヶ村関・河村関・矢倉沢関の6カ所を数えます。

これらの関所を通過する為には、往来手形(関所手形)を必要とします。今回展示された手形はすべて箱根関所を通過するために発行されたもので、本物の現存がきわめて少ない女手形とともに巡礼手形・僧侶手形・百姓町人手形・未発行のものを含め計7点を展示しました。

関所の通過にあたって旅人は、特に注意を払います。旅行用心集という道中案内には「通り手形は大切に所持し、番所にて、懐中、鼻紙入等さがすはもつてのほか、不案の人は、其所のものに様子をうかがうべし」とあります。



東海道名所図絵一箱根関所の図より

はくぶつかん VOL1版10

昭和52年2月1日 通巻10号

発行 平塚市博物館

〒254 平塚市浅間町12-41

TEL 0463-33-5111

印刷 平塚市総務部行政課文書係

©1977